

「付けたい5つの力 ～サマーボランティアリーダー研修～」

邑南町公民館連絡協議会

1 邑南町の概要

邑南町は中国山地の中山間地域で広島県との県境に位置し、人口約1万1千人、高齢化率43%と高齢者の多い町である。

本町では「日本一の子育て村推進事業」や「東京パラリンピック合宿招致事業」など、様々な事業に取り組んでいる。最近では、昨年12月に「邑南町しごとづくりセンター」が邑南町山村開発センター（田所公民館）内にオープンし、地元の経営者支援や起業家支援を行っている。

町内には、12地区それぞれに公民館が設置しており、館長・主事・事務員の3人体制で管理、運営を行っている。また、小学校8つ、中学校3つ、高等学校2つあり、教育施設も充実している。

2 事業の趣旨

邑南町の公民館では、各公民館で行う事業とは別に、12公民館で組織された邑南町公民館連絡協議会が、協同・連携して行う事業「歩こう広島まで」や「ふるさと講座」「スキー・スノーボード教室」などの事業を行っている。その中のひとつが、邑南町の小学生4～6年生を対象とした「サマーボランティアリーダー研修」である。

この事業の目的として、邑南町を担うリーダーの育成としている。その中で、「リーダーとして必要な力はなんだろうか」また「子ども達にどんな力をつけてもらいたいか」を、過去の経験を踏まえて職員で考えた。

それが、【人の話を聞く力】【決断する力】【判断する力】【伝達する力】【発言する力】の5つである。この「5つの力」

を「おおなん版“人間力マップ”～リーダー研修編」とし、これを本事業の目指すところ、そして基盤として、事業を組み立てていった。

おおなん版“人間力マップ” ～リーダー研修編～



海士町の人間力マップを参考にした「おおなん版人間力マップ」

3 具体的な取組内容

「5つの力」を付けるには、どんな取り組みや内容にすればいいのかを、過去の実績や経験なども踏まえて職員で考えた。

(1) SAP（サンベ・アドベンチャー・プログラム）

SAPとは、アイスブレイクやふれ合いゲーム、課題解決ゲームを通して、班やグループ内の人間関係を深め、よりよい集団を作るプログラムである。その内容や進め方について、自分達で考えたり、何かを決めたり、判断したり、発言する場面を、指導していただく三瓶青少年交流の家の職員さんに相談、お願いをして、特に「5つの力」を押さえた内容を考えた。

(2) 三江線乗車

平成30年3月末で邑南町を走っている三江線が廃線になるので、最後に体験してもらいたいという思いがある。しかし、それだけでなく、乗車するときのマナーや礼

儀を学ぶことなどの「ふるまい向上」を意識した要素も考えた。

(3) 三瓶登山

三瓶を登ったという達成感や一緒に登ったという仲間意識が芽生えるし、一緒に登った地域の協力者との関係づくりができると考えた。

以上の3つの考えから、三江線乗車・三瓶青少年交流の家の活用・三瓶登山を内容として実施した。

4 評価と成果

参加者18名にアンケートを実施し、力が付いたと思うものに○をしてもらった結果である。

おおなん版“人間力マップ”

～リーダー研修編～



これを見ると、参加者自身が「力」が付いたと感じているので、自身にもつながり、行動にも変化が出てくると思う。

また、保護者にも1ヶ月後にアンケートを実施し、リーダー研修以降に「力」が付いたと思うものに○をしてもらった結果である。

おおなん版“人間力マップ”

～リーダー研修編～



これを見ると、多くの変化はなかったが、保護者から見て「力」が付いたなど、

行動に変化が出てきた参加者もいる。行動の変化が生活にも出ていることは、この事業の成果といえる。

5 今後の課題と見通し

- (1) 付いた力を発揮する場（参画の場）の設定。（さらに力を付けてもらって、自身をつけてもらう。）
- (2) 学校での変化も先生に聞いてみれば良かった。（先生にも変化を感じてもらおう。また公民館の思いも知ってもらおう。）
- (3) 「5つの力」の評価基準が定まらなかった。（どうなったら、この力が付いたと言えるのか。）

以上の3つが課題としてあげられる。この課題を次に生かしていきたい。

この事業を通して、邑南町を担うリーダーの育成のために、今回は「5つの力」を付けてもらいたいという思いで取り組んできた。この「5つの力」を付けてもらいたいという「一つの柱（基盤）」ができたことで、事業が進めやすく、分かりやすくなったと感じる。

今後もこの考え方や手法、準備の進め方などのプロセスをまとめ、新しいプログラムの一つとして構築できればと考えている。そのプログラムが、効果的・効率的になれば、子ども達がいろいろな力を付け、それが自信となり、いずれは邑南町を担うリーダーとなって活躍してくれることにつながって行ければと願っている。

（文責：職名 主事 氏名 三宅文士）



男三瓶山頂上にて、笑顔で記念写真！